	/14

中２数学　チェックテスト　合同・三角形①

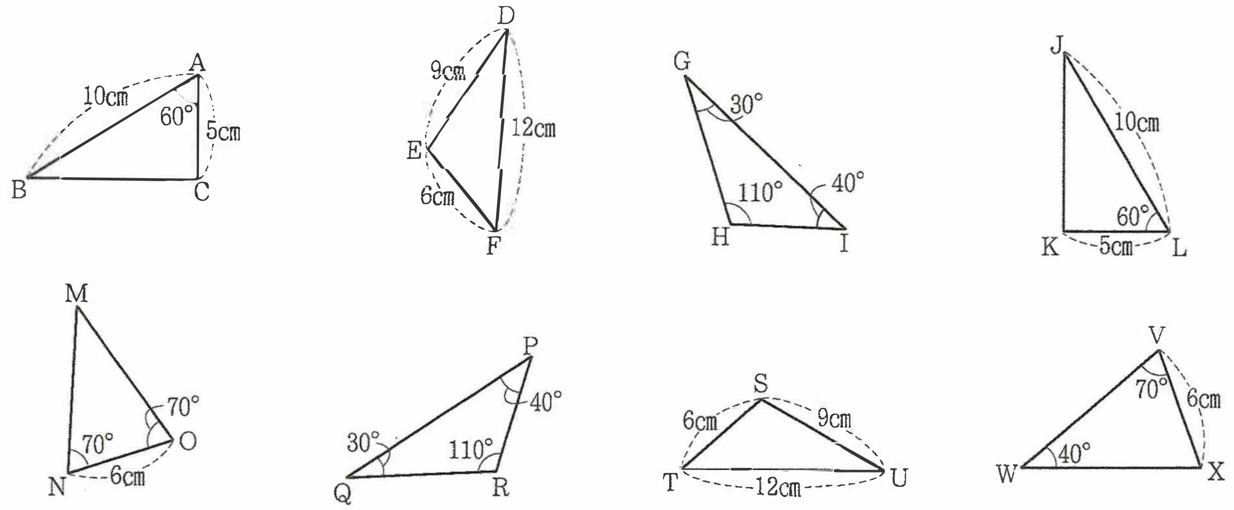
名前（　　　　　　　　　　　）

1．三角形の合同条件を３つ書きなさい。【1点×3】

（順不同）

3組の辺がそれぞれ等しいとき
2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいとき
1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいとき

2．下の図の中で、合同な三角形が３組ある。これを記号≡を使って表しなさい。また、そのときに使った合同条件もあわせて答えなさい。【1点×3：完答】



（順不同）

△ABC ≡ △LJK	2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいとき
△DEF ≡ △UST	3組の辺がそれぞれ等しいとき
△MNO ≡ △WVX (WXV)	1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいとき

3．次のことがらの仮定と結論をいいなさい。また、その逆を述べ、逆が正しいか正しくないかを〇か×で答えなさい。【1点×8問】

① $a=b$ ならば、$ac=bc$ である

仮定：　$a=b$	~~仮定~~ 結論：　$ac=bc$	
逆：　$ac=bc$ ならば $a=b$ である		正誤：　×

（$c=0$ のとき　$a \neq b$）

② △ABC≡△DEF ならば、AB＝DE である

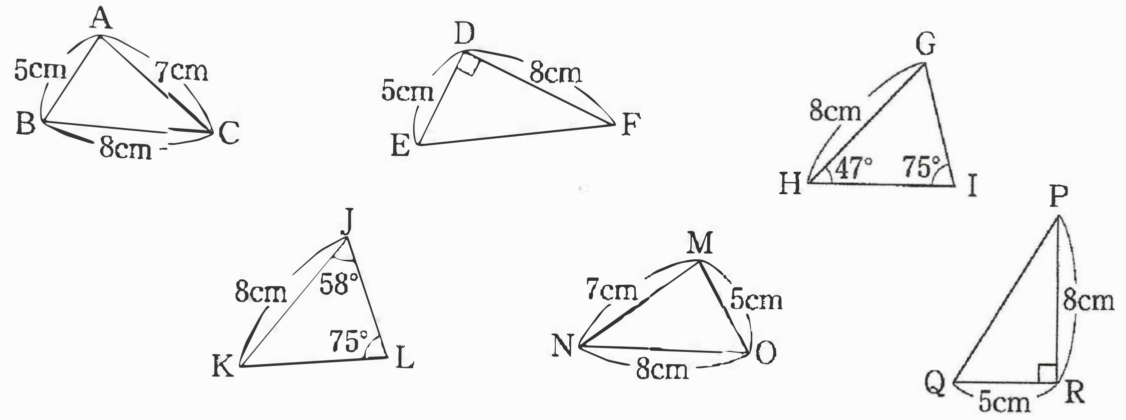
仮定：　△ABC ≡ △DEF	~~仮定~~ 結論：　AB = DE	
逆：　AB = DE ならば △ABC ≡ △DEF		正誤：　×

／12

中２数学　チェックテスト　　合同・三角形②

名前（　　　　　　　　　　）

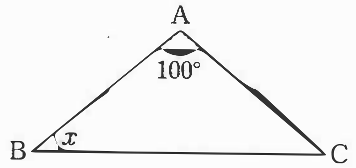
1．下の図の中で、合同な三角形が３組ある。これを記号≡を使って表しなさい。また、そのときに使った合同条件もあわせて答えなさい。【1 点×3：完答】



△ABC ≡ △MON	3組の辺がそれぞれ等しいとき
△DEF ≡ △RQP	2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいとき
△GHI ≡ △JKL	1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいとき

2．下の図の三角形は、同じ印をつけた辺の長さが等しい二等辺三角形です。∠xの大きさを求めなさい。【1 点×3】

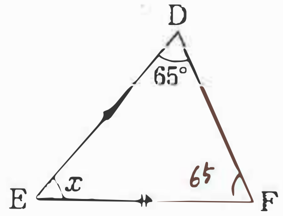
①



x = (180 − 100) × $\frac{1}{2}$

∠x = 40°

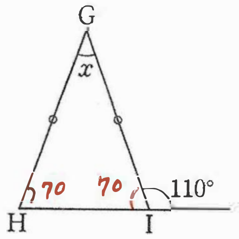
②



x = 180 − 65 × 2

∠x = 50°

③



x = 180 − 70 × 2

∠x = 40°

3．右の図で、AB＝DC, AC＝DB のとき、∠BAC＝∠CDB であることを、次のように証明しました。空欄にあてはまるものを書きなさい。【1 点×6】

証明

△ABC と △DCB で、

仮定から、AB＝ DC …①

AC＝ DB …②

共通より、BC＝ CB …③

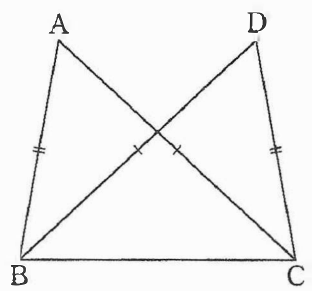
①、②、③より、3組の辺がそれぞれ等しい

ので、△ABC≡△DCB

合同な図形では、対応する角の大きさは等しいので、

∠BAC＝∠CDB

証明終わり

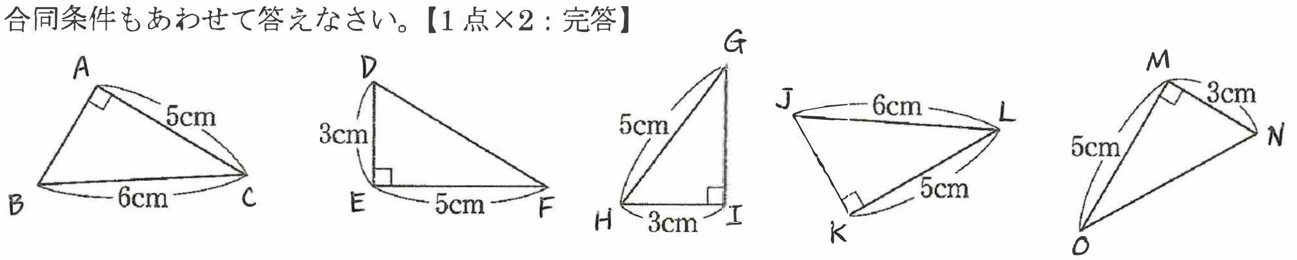


~~21~~ 20 / 21

中２数学　チェックテスト　合同・三角形③

名前（　　　　　　　　　　）

1．下の図の中で、合同な三角形が２組ある。これを記号≡を使って表しなさい。また、そのときに使った合同条件もあわせて答えなさい。【1 点×2：完答】



△ABC ≡ △KJL	直角三角形で、斜辺と他の1辺がそれぞれ等しいとき
△DEF ≡ △NMO	2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいとき

2．AB＝AC の二等辺三角形 ABC で、底辺 BC の中点を M とすると、線分 AM は∠A を二等分することを次のように証明しました。下の証明の空欄にあてはまるものを書きなさい。【1 点×9】

証明

△ABM と＿△ACM＿で、

＿仮定＿より、AB＝＿AC＿…①

BM＝＿CM＿…②

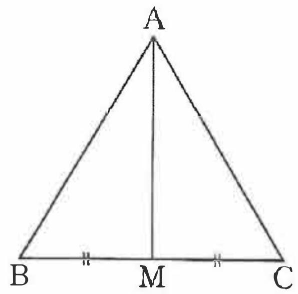
＿共通＿より、AM＝＿AM＿…③

①、②、③より、＿3組の辺がそれぞれ等しい＿

ので、△ABM≡△ACM

合同な図形では、＿対応する角の大きさ＿は等しいので、∠BAM＝∠CAM

よって、＿AB=ACの二等辺三角形ABCで、底辺BCの中点をMとすると、線分AMは∠Aを二等分する＿ことが証明できた。　証明終わり



3．AB＝AC の二等辺三角形 ABC で、頂点 B から辺 AC に垂線をひき、その交点を D、また、頂点 C から辺 AB に垂線をひき、その交点を E とする。このとき、AD＝AE になることを次のように証明しました。下の証明の空欄にあてはまるものを書きなさい。【1 点×~~8~~ 9】

証明

△ABD と＿△ACE＿で、

＿仮定＿より、AB＝＿AC＿…①

∠ADB＝＿∠AEC＿＝＿90＿°…②

＿共通＿より、∠BAD＝＿∠CAE＿…③

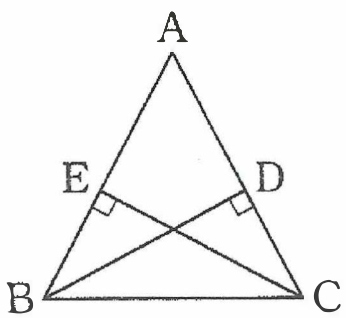
①、②、③より、＿直角三角形＿で

＿斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい＿

ので、△ABD≡△ACE

合同な図形では、＿対応する辺の長さ＿は等しいので、

AD＝AE　証明終わり



/30

中２数学　チェックテスト　合同・三角形④

名前（　　　　　　　　　　）

1．右の図の四角形 ABCD は平行四辺形である。次の辺、線分の長さや角の大きさを求めなさい。
【1 点×6】

(1) 図 1 において

① 辺 BC　　② 線分 BO

③ ∠BCD　　④ ∠ABC

(2) 図 2 において

① ∠CAD　　② ∠ADF

図 1

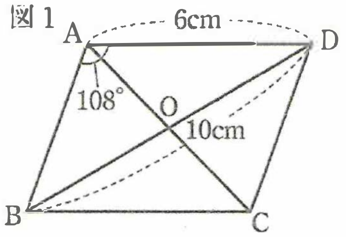
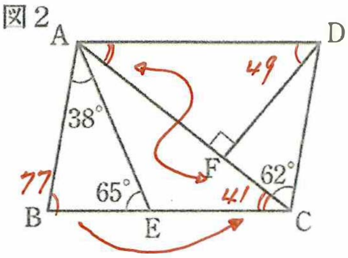


図 2



(1) ① 6 cm	(1) ② 5 cm	(1) ③ 108 °	(1) ④ 72 °
		(2) ① 41 °	(2) ② 49 °

2．右の図のように、正三角形 ABC の辺 BC の延長上に点 D をとり、AD を 1 辺とする正三角形 ADE を作る。このとき、∠ABD＝∠ACE となることを次のように証明しました。下の証明の空欄にあてはまるものを書きなさい。【1 点×12】

証明

△ABD と △ACE で、

△ABC は 正三角形 なので、AB＝ AC …①

△ADE は 正三角形 なので、AD＝ AE …②

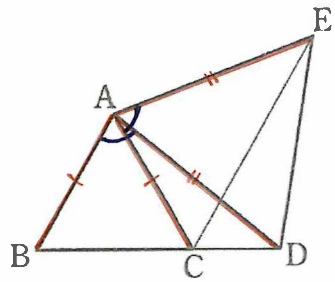
∠BAD＝∠BAC＋ ∠CAD ＝ 60° ＋ ∠CAD …③

∠CAE＝∠DAE＋ ∠CAD ＝ 60° ＋ ∠CAD …④

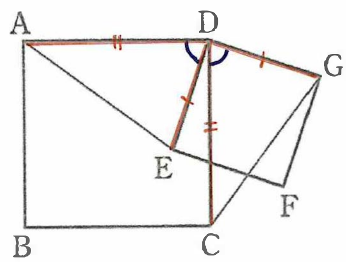
③、④より、∠BAD＝ ∠CAE …⑤

①、②、⑤より、 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい ので、△ABD≡△~~CAE~~ ACE

合同な図形では、 対応する角の大きさ は等しいので、∠ABD＝∠ACE　　証明終わり



3．右の図のように、正方形 ABCD と正方形 DEFG が頂点 D を共有して、一部が重なった位置にある。このとき、AE＝CG となることを次のように証明しました。下の証明の空欄にあてはまるものを書きなさい。
【1 点×12】



証明

△ADE と △CDG で、

四角形 ABCD は 正方形 なので、AD＝ CD …①

四角形 DEFG は 正方形 なので、DE＝ DG …②

∠ADE＝∠ADC－ ∠CDE ＝ 90° － ∠CDE …③

∠CDG＝∠EDG－ ∠CDE ＝ 90° － ∠CDE …④

③、④より、∠ADE＝ ∠CDG …⑤

①、②、⑤より、 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい ので、△ADE≡△CDG

合同な図形では、 対応する辺の長さ は等しいので、AE＝CG　　証明終わり

／35

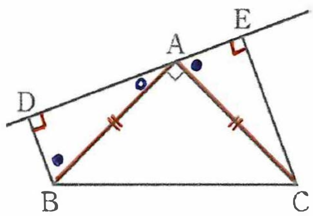
中２数学　チェックテスト　合同・三角形⑤

名前（　　　　　　　　　　　）

１．平行四辺形の定義と性質を述べなさい。【1点×4】

定義：	2組の向かいあう辺が それぞれ平行な四角形
性質①：	平行四辺形の 向かいあう辺は等しい
性質②：	平行四辺形の 向かいあう角は等しい
性質③：	平行四辺形の対角線は、それぞれの中点で交わる

２．右の図のように、直角二等辺三角形 ABC の頂点 A を通る直線に，頂点 B，C からそれぞれ垂線 BD，CE をひきます。このとき、△ABD≡△CAE であることを次のように証明しました。下の証明の空欄にあてはまるものを書きなさい。【1点×21】



証明

△ABD と △CAE で、

仮定より、AB ＝ CA …①

∠ADB ＝ ∠CEA ＝ 90° …②

△ABD で、∠ABD＝180°－90°－∠BAD

＝90°－∠BAD …③

辺 DE 上で、∠CAE＝180°－90°－∠BAD

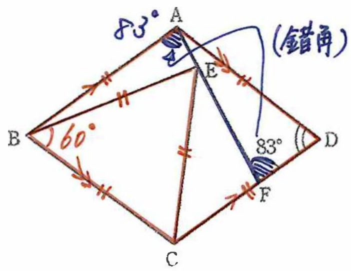
＝90°－∠BAD …④

③、④より、∠ABD ＝ ∠CAE …⑤

①、②、⑤より、直角三角形 の 斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい ので、

△ABD≡△~~ACE~~ CAE　　　　証明終わり

３．図で、四角形 ABCD はひし形、△EBC は正三角形であり、F は直線 AE と辺 CD との交点である。∠EFD＝83° のとき、∠ADF の大きさを求めなさい。【5点】



∠BAE＝∠BEA＝83°（∵ AB＝AE，AB∥CD）

∠ABE＝180－83×2

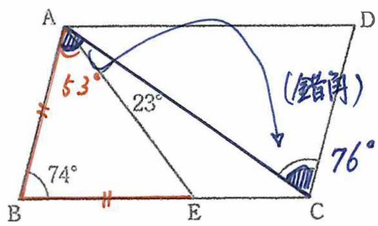
＝14°

∠ADF＝∠ABE＋∠CBE

＝14＋60 ＝74°

∠ADF＝　74°

４．図で、四角形 ABCD は平行四辺形、E は辺 BC 上の点で、BA＝BE である。
∠ABE＝74°，∠CAE＝23° のとき、∠ACD の大きさを求めなさい。【5点】



∠BAE＝53°（∵ AB＝AE）

∠ACD＝∠BAE＋∠CAE

＝53＋23

＝76°

∠ACD＝　76°

／35

中２数学　チェックテスト　合同・三角形⑥

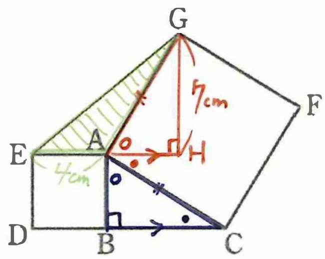
名前（　　　　　　　　　　）

1．平行四辺形の成立条件を５つ述べなさい。【1 点×5】

（順不同）

①	2組の向かい合う辺がそれぞれ平行であるとき
②	2組の向かい合う辺がそれぞれ等しいとき
③	2組の向かい合う角がそれぞれ等しいとき
④	対角線がそれぞれの中点で交わるとき
⑤	1組の向かい合う辺が等しくて平行であるとき

2．AB＝4cm，BC＝7cm，∠ABC＝90°の直角三角形 ABC において、右の図のように、辺 AB，AC をそれぞれ１辺とする正方形 ABDE，正方形 ACFG を作る。このとき、△GEA の面積を次のように考えて求めた。下の証明の空欄にあてはまるものを書き、△GEA の面積を求めなさい。【1 問 1 点×22 問＋4 点】



証明

辺 EA の延長上に G から垂線 GH をひく。

△ABC と △AHG で、

仮定より、AC ＝ AG …①

∠ABC ＝ ∠AHG ＝ 90 °…②

△ABC で、∠BAC＝ 180 °－ 90 °－ ∠ACB

＝ 90 °－ ∠ACB …③

EA//DB より、錯角が等しくなるので、∠ACB ＝ ∠CAH …④

正方形より、∠HAG＝ 90 °－ ∠CAH

＝ 90 °－ ∠ACB …⑤　　（∵④より）

③、⑤より、∠BAC ＝ ∠HAG …⑥

①、②、⑥より、直角三角形 の 斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい ので、

△ABC≡△AHG

$$\triangle GEA = EA \times GH \times \frac{1}{2}$$

$$= 4 \times 7 \times \frac{1}{2} = 14$$

△GEA＝ 14 cm^2

3．図で、△ABC は AB＝AC の二等辺三角形，△ADE は△ABC と合同な三角形である。また、F は辺 AC と DE との交点である。∠BAD＝38°，∠ABC＝63°のとき、∠AFD の大きさを求めなさい。【4 点】

∠BAC = 180 − 63×2

= 54°

∠DAF = 54 − 38

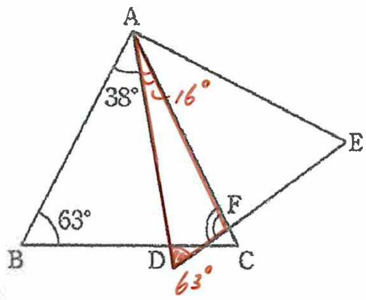
= 16°

△ADF で

∠ADF = 63°（△ABC ≡ △ADE より）

なので

∠AFD = 180 − 63 − 16 = 101



∠AFD＝ 101°

中２数学　　チェックテスト　合同・三角形⑦

／28

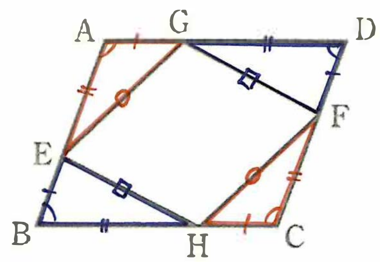
名前（　　　　　　　　　　）

１．平行四辺形の成立条件を５つ述べなさい。【1 点×5】

①	2組の向かいあう辺がそれぞれ平行であるとき
②	2組の向かいあう辺がそれぞれ等しいとき
③	2組の向かいあう角がそれぞれ等しいとき
④	対角線がそれぞれの中点で交わるとき
⑤	1組の向かいあう辺が等しくて平行であるとき

２．平行四辺形 ABCD の辺 AB，CD 上にそれぞれ点 E，F を AE＝CF となるようにとり、辺 AD，BC 上にそれぞれ点 G，H を AG＝CH となるようにとる。このとき、四角形 EHFG は平行四辺形であることを証明した。下の証明の空欄にあてはまるものを書きなさい。【1 点×23】

証明



△AEG と　△CFH　において、

仮定より、　AE　＝　CF　…①

　AG　＝　CH　…②

平行四辺形の対角は等しいので、

　∠EAG　＝　∠FCH　…③

①、②、③より、　2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい　ので、

△AEG≡　△CFH

よって、　EG　＝　FH　…④

△BEH と　△DFG　において、

AB＝CD，AE＝CF より、

BE＝AB−AE

＝　CD　−　CF

＝　DF　…⑤

同様に、　BH＝　DG　…⑥

平行四辺形の対角は等しいので、

　∠EBH　＝　∠FDG　…⑦

⑤、⑥、⑦より、　2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい　ので、

△BEH≡　△DFH

よって、　EH　＝　FG　…⑧

④、⑧より、　2組の向かいあう辺がそれぞれ等しい　ので、

四角形 EHFG は平行四辺形である。

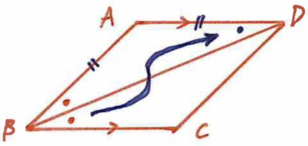
/23

中２数学　チェックテスト　合同・三角形⑧

名前（　　　　　　　　　　）

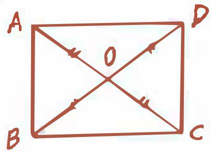
1．平行四辺形 ABCD に次の条件が加わるとき、四角形 ABCD は長方形、ひし形、正方形のどれになるか。どれにもならないときは×をつけなさい。ただし、O は対角線の交点とする。【1 点×4】

① ∠ABD＝∠CBD



① ひし形

② AO＝DO



AC＝2AO＝2DO＝BD
より AC＝BD

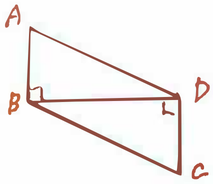
② 長方形

③ ∠BAD＝90°，∠BOA＝90°

↳ 4つの角が 90°　↳ ひし形の条件を満たす

③ 正方形

④ ∠ABD＝90°，∠CDB＝90°



④ ×

2．右の図の△ABC で、D は AC の中点、E は BD の中点、F は C を通り AE に平行な直線と BD の延長との交点である。【1 点×2】 ⇒ 四角形 AECF は平行四辺形.（証明は右下の図より.）

① AB＝BC のとき、四角形 AECF はどんな四角形になりますか。

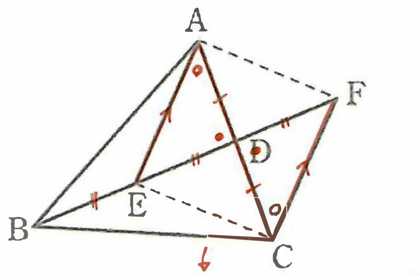
△ABC は AB＝BC の二等辺三角形
⇒ 頂角の二等分線は底辺を垂直に2等分する
⇒ AC⊥EF となる.

① ひし形

② AC＝BD のとき、四角形 AECF はどんな四角形になりますか。

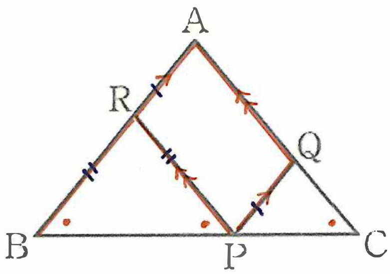
EF＝BD より.
AC＝EF
⇒ 四角形 AECF の 2本の対角線が等しくなる

② 長方形



△ADE≡△CDF より DE＝DF
⇒ 四角形 AECF は平行四辺形

3．右の図で、△ABC は AB＝AC の二等辺三角形で、P は辺 BC 上の点である。P を通り辺 AB，AC に平行な直線をひき，辺 AC，AB との交点をそれぞれ Q，R とする。このとき、PQ＋PR＝AB となることを次のように証明した。下の証明の空欄にあてはまるものを書きなさい。【1 点×17】



証明

AR // PQ，AQ // PR より

四角形 ARPQ は平行四辺形なので、

AR ＝ PQ …①

PR//AC より、同位角が等しくなるので、

∠ACP ＝ ∠BPR …②

△ABC は AB＝AC の二等辺三角形だから、

∠ACP ＝ ∠ABP …③

②，③より ∠BPR ＝ ∠ABP

よって、△RBP は二等辺三角形となり、PR ＝ BR …④

①，④より、PQ＋PR＝ AR ＋ BR

＝ AB

証明おわり

shimohi

中２数学　合同・証明・平行四辺形　練習プリント

名前（　　　　　　　　　　　　）

1．三角形の合同条件を３つ書きなさい。

3 組の辺が、それぞれ等しいとき
2 組の辺とその間の角が、それぞれ等しいとき
1 組の辺とその両端の角が、それぞれ等しいとき

2．直角三角形の合同条件を２つ書きなさい。

直角三角形の斜辺と他の一辺が、それぞれ等しいとき
直角三角形の斜辺と 1 つの鋭角が、それぞれ等しいとき

3．二等辺三角形の定義と性質を書きなさい。

定義：2 つの辺が等しい三角形
性質①：二等辺三角形の 2 つの底角は等しい
性質②：二等辺三角形の頂角の二等分線は、底辺を垂直に二等分する
性質③：2 つの角が等しい三角形は、二等辺三角形である

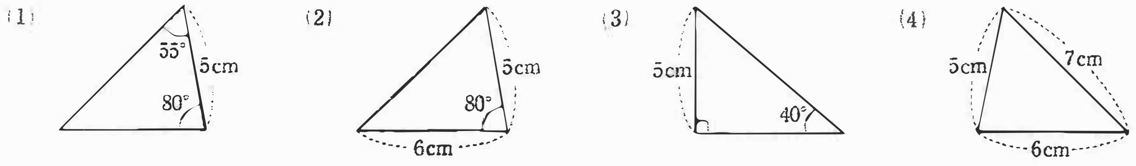
4．平行四辺形の定義と性質を書きなさい。

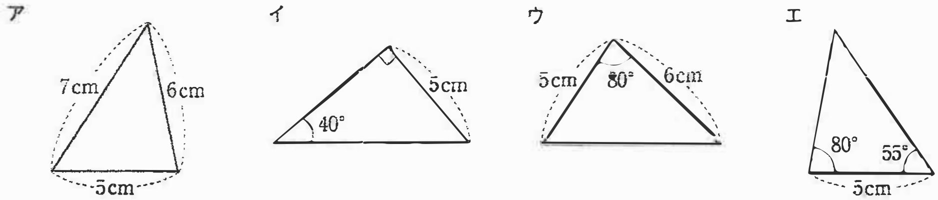
定義：2 組の向かい合う辺が、それぞれ平行な四角形を平行四辺形という
性質①：平行四辺形の向かい合う辺は等しい
性質②：平行四辺形の向かい合う角は等しい
性質③：平行四辺形の対角線は、それぞれの中点で交わる

5．平行四辺形の成立条件を書きなさい。

条件①：2 組の向かい合う辺が、それぞれ平行であるとき
条件②：2 組の向かい合う辺が、それぞれ等しいとき
条件③：2 組の向かい合う角が、それぞれ等しいとき
条件④：対角線が、それぞれの中点で交わるとき
条件⑤：1 組の向かい合う辺が、等しくて平行であるとき

1 次の図において，(1)～(4)の三角形と合同な三角形はどれですか。ア～エの記号で答えなさい。また，そのときに使った三角形の合同条件を書きなさい。





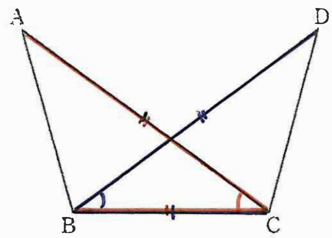
(1)合同な三角形〔 エ 〕 合同条件〔 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい 〕

(2)合同な三角形〔 ウ 〕 合同条件〔 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい 〕

(3)合同な三角形〔 イ 〕 合同条件〔 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい 〕

(4)合同な三角形〔 ア 〕 合同条件〔 3組の辺がそれぞれ等しい 〕

2 右の図で，AC＝DB，∠ACB＝∠DBCである。このとき，△ABC≡△DCBであることを次のように証明した。
〔　〕をうめて証明を完成させなさい。 ← 対応する順に書くこと!



［証明］ △ABCと〔(1) △DCB 〕において，

仮定より，AC＝〔(2) DB 〕 ……①

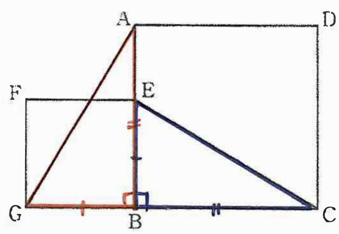
∠ACB＝〔(3) ∠DBC 〕 ……② ← BCはNG!!

また，共通な辺なので，BC＝〔(4) CB 〕 ……③

①，②，③より，〔(5) 2組の辺とその間の角 〕がそれぞれ等しいから，

△ABC≡〔(6) △DCB 〕

3 右の図のように，正方形ABCDの辺AB上に点Eをとり，正方形BEFGをつくる。このとき，AG＝CEとなることを次のように証明した。〔　〕をうめて証明を完成させなさい。



［証明］ △AGBと〔(1) △CEB 〕において，

仮定より，AB＝〔(2) CB 〕 ……①

GB＝〔(3) EB 〕 ……②

∠ABG＝〔(4) ∠CBE 〕＝90° ……③

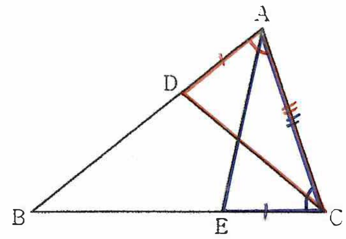
①，②，③より，〔(5) 2組の辺とその間の角 〕がそれぞれ等しいから，

△AGB≡〔(6) △CEB 〕

合同な図形の対応する〔(7) 辺 〕の長さは等しいから，

AG＝〔(8) CE 〕

1 右の図で，BA＝BC，DA＝EC である。このとき，△DAC≡△ECA であることを次のように証明した。〔　　〕をうめて証明を完成させなさい。



〔証明〕 △DAC と〔(1) △ECA 〕において，

仮定より，DA＝〔(2) EC 〕 ……①

また，〔(3) AC 〕は共通 ……②

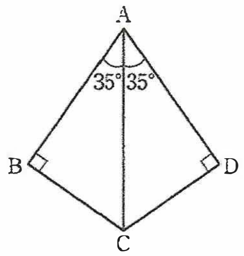
BA＝BC だから，∠DAC＝〔(4) ∠ECA 〕 ……③ (∵ 二等辺三角形より)

①，②，③より，〔(5) 2組の辺とその間の角 〕がそれぞれ等しいから，

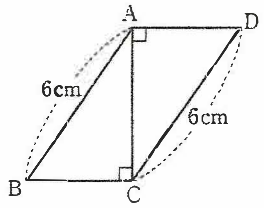
△DAC≡〔(6) △ECA 〕

2 次のそれぞれの図において，合同な直角三角形はどれとどれですか。記号「≡」を使って表しなさい。また，そのときに使った直角三角形の合同条件を書きなさい。

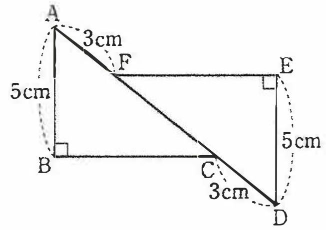
(1)



(2)



(3)



(1)合同な三角形〔 △ABC≡△ADC 〕 合同条件〔 斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい 〕

(2)合同な三角形〔 △ABC≡△CDA 〕 合同条件〔 斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい 〕

(3)合同な三角形〔 △ABC≡△DEF 〕 合同条件〔 斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい 〕

3 四角形ABCDの辺や角に次の関係があるとき，四角形ABCDが平行四辺形になるものが2つある。記号で答えなさい。

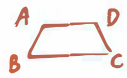
~~ア~~ ∠A＋∠B＝180°，∠C＋∠D＝180°

∠A＝∠B＝90°，∠C＝60°，∠D＝120° など

イ ∠A＝∠C＝100°，∠B＝80°

ウ AD//BC，AD＝BC 反例はたくさんある。

~~エ~~ AD//BC，AB＝DC



等脚台形となる可能性がある

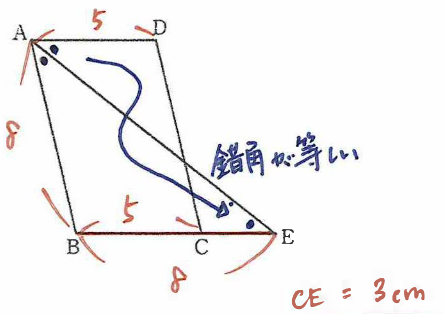
〔 イ 〕と〔 ウ 〕

4 次の問いに答えなさい。

(1) 下の図1の▱ABCDで，∠BADの二等分線と辺BCの延長との交点をEとする。AB＝8cm，BC＝5cm のとき，線分CEの長さを求めなさい。

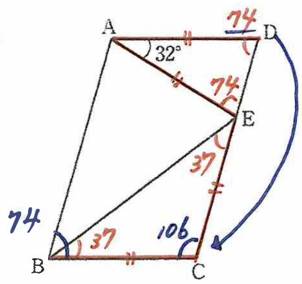
(2) 下の図2の▱ABCDで，AD＝AE＝EC である。∠DAE＝32°のとき，∠ABEの大きさを求めなさい。

図1



CE ＝ 3cm

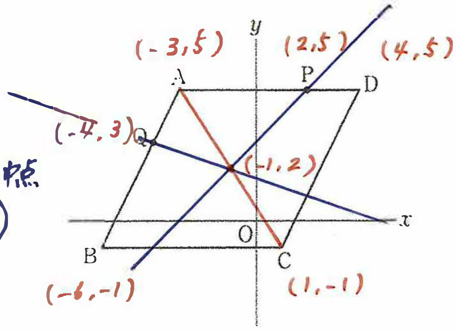
図2



∠ABE ＝ 74 − 37

＝ 37°

1 右の図のように，4点A$(-3,\ 5)$，B$(-6,\ -1)$，C$(1,\ -1)$，D$(4,\ 5)$を頂点とする▱ABCDがある。辺AD上に点P$(2,\ 5)$，辺AB上に点Q$(-4,\ 3)$がある。このとき，次の問いに答えなさい。



(1) 対角線ACの中点の座標を求めなさい。 ＊ $A(x_A, y_A), B(x_B, y_B)$の中点

$\left(\frac{-3+1}{2},\ \frac{5+(-1)}{2}\right) = (-1,\ 2) \Rightarrow \left(\frac{x_A+x_B}{2},\ \frac{y_A+y_B}{2}\right)$

(2) 点Pを通り，▱ABCDの面積を2等分する直線の式を求めなさい。

↳ ACの中点と点Pを通る直線の式 ⇒ $(2,5)$，$(-1,2)$を通る

(3) 点Qを通り，▱ABCDの面積を2等分する直線の式を求めなさい。

↳ ACの中点と点Qを通る直線の式 ⇒ $(-4,3)$，$(-1,2)$を通る

$y=ax+b$に2点代入

$3=-4a+b$

$-)\ 2=-a+b$

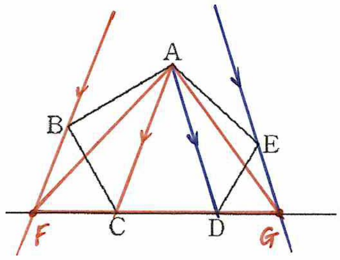
$1=-3a$

$a=-\frac{1}{3}$ $b=\frac{5}{3}$

(1)〔 $(-1,\ 2)$ 〕 (2)〔 $y=x+3$ 〕

(3)〔 $y=-\frac{1}{3}x+\frac{5}{3}$ 〕

2 図の五角形ABCDEと面積が等しい△AFGを，頂点F，Gを直線CD上にとって，かくことにする。点F，Gの位置の決め方を説明せよ。

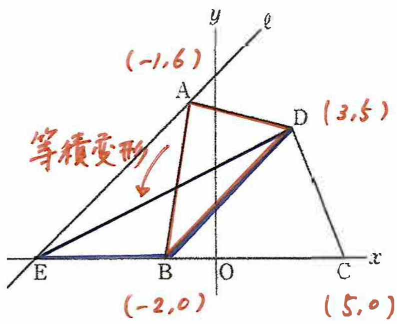


点Bを通り，直線ACに平行な直線と

点Eを通り，直線ADに平行な直線をひき，

直線CDとの交点をそれぞれF，Gとする

3 4点A$(-1,\ 6)$，B$(-2,\ 0)$，C$(5,\ 0)$，D$(3,\ 5)$を頂点とする四角形ABCDがある。右の図のように，対角線BDに平行で頂点Aを通る直線ℓとx軸との交点をEとする。このとき，次の問いに答えなさい。



(1) 直線BDの式を求めなさい。

(2) 直線ℓの式を求めなさい。

傾き：1 で$(-1,6)$を通る直線 ⇒ $y=x+b$に$(-1,6)$代入

$6=-1+b$ $b=7$

(3) 点Eの座標を求めなさい。

$y=x+7$ に $y=0$代入

(4) 四角形ABCDの面積を求めなさい。

四角形ABCD $=\triangle DEC$

$=12\times5\times\frac{1}{2}$

$=30$

(1)〔 $y=x+2$ 〕 (2)〔 $y=x+7$ 〕

(3)〔 $(-7,\ 0)$ 〕 (4)〔 30 〕

shimohi